

豊南小学校・校長室だより

平成 30 年(2018 年)6 月 8 日
発行者 西山 博章

児童数配布

第 6 号
(通算 146 号)

昨日、2 時間目に防犯訓練（不審者対応訓練）をおこないました。

昨日、2 時間目に、豊中南警察の防犯係の刑事さんに協力していただき、「不審者対応訓練」を行いました。以前にも書きましたが、本校では、4 年前から「不審者対応訓練」をおこなっています。当初は、学校安全を専門に研究されている奈良学園大学の松井先生にお越しいただき、まずは、先生たちだけで『もしも、学校内に不審者が入ってきたら…』という設定のもと、110 番通報から、警察が到着するまでの間に、この招かれざる「不審者」を子どもたちから離れた場所に誘導、隔離するための動きを試行錯誤の中で学習してきました。

そして、昨年から、実際の授業時間に「子どもたち」も教室にいる状態で実際に不審者が門から職員の制止をふりきって強引に校内に入ってきたらという設定のもと 110 番してから、警察が学校に到着し、不審者を確保するまでの間をいかに「子どもたちの安全を確保」しながら不審者を閉じた部屋(今回は校長室)に誘導していくという訓練をおこないました。



不審者発見！！

110 番通報してからパトカーが到着するまでは、約 5 分かかります。こういふと、「なんだ 5 分か」を思われるかもしれませんが、実際に「不審者」に対応しながらの「5 分」は、思っている以上に「長い時間」です。

不審者を演じていただいている刑事さんも、マスクに、凶器(ナイフ)をポケットにしのばせて、迫真の演技で対応する先生に向かってきます。先生も相手が刑事さんとは思えず、実際の「不審者」に遭遇し

たときの場面を重ねて、真剣に対応していきます。

今回の訓練での最初の対応は、通用門から侵入してきた「不審者(要するに入校証ももたず、明らかに怪しい風体、わけのわからないことを言っている等)」に児童玄関で生活指導の先生が遭遇し、すぐ近くの非常ベルを押して、全館に知らせ、

それを契機に職員室にいた先生(教頭先生)が、110 番通報をします。

その後、非常ベルの音を合図に、すべての教室で授業をおこなっているのを中断し、教室を内側から施錠、窓を外から見えないように紙などですみやかにおおい、子どもたちは各教室で扉から遠いところにかたまり、身を伏せて声をださずにじっとしています。(放送で順次入ってくる不審者のリアルタイムでの動き(今、どこを移動している等)を把握し、行動に備えるということです)

この間、子どもたちを安全な場所に待機させた先生の中で、「対応班」というグループに割り当てられている先生たちが、放送の不審者の位置をたよりに、各階に配置されている「さすまた」や、それにかわる防御用のもの(例えば椅子など)をもって、不審者につききりで初期対応している先生の応援にかけつけます。職員室では、初期対応している先生と電話をつないだままにして、リアルタイムで位置情報等を把握し、それを放送で全館にながします。…その後、先生たちの誘導で、不審者は校長室までおりてきて、そこで到着した警察に確保された。という訓練でした。この間、不審者は南館から上にあがり、また北館にも移動し…実際にそれについていって記録写真をとっていても、つぎにどこに行こうとするのか見当がつかない中、緊張感で汗がでてきました。不審者確保の放送で、各学年、クラスの子どもたちは先生の引率ですばやく体育館に集合し、そこで点呼をとり、安全確認をおこないました。その後、訓練に協力していただいた、豊中南警察署の防犯係の刑事さんから、今回の訓練の講評をいただきました。子どもたちは、昨年も実施していることもあり、教室内で隠れる動きや、確保後に速やかに体育館に集合することなどはよくできていたと思います。先生たちの動きも、やはりこれまでの「訓練」の積み重ねで連携もとれ、緊張感の中で確保までの 5 分間を対応できたように思います。

しかし、あくまでこれは訓練であって、実際にはこんなにうまく行動ができるかどうかはわかりません。ただ、こういった訓練を毎年、欠かさずに継続しておこなっていくことで、「とっさの行動」をとることができるようになると思っています。もちろんまず大切なことは「不審者」を校内に入れないことであることはいまでもありません。

☆☆☆「日曜参観」ご参加有難うございました！！

お休みの日にもかかわらず、本当に多くの方にお越しいただき有難うございました。4 月の参観での姿と比べると、子どもたちがずいぶんと(この短い期間にもかかわらず)成長している姿をご覧いただけたのではないのでしょうか。
To be continued (次号に続きます)

情報を整理しています！



刑事さんから講評をいただいています！

